

## 9 八幡宮跡

武人の神・八幡神を祀った神社の跡です。境内は巻石垣を応用して築かれています。



## 10 お左近の手水鉢

三階櫓の石垣を築く際にお左近（鳥取城の改築で活躍した女中）の手水鉢を築き込んだことで無事工事が完了したと伝わっています。



## 11 石切場

二ノ丸背後にある露出岩盤は、1619（元和5）頃からはじまった城の大改修の際に石垣の石材を調達した石切場跡です。



## 12 登石垣

1849年（嘉永2）に拡張された二ノ丸の北端には、幕末のものとしては国内唯一の登石垣が築かれました。



## 13 西坂下御門（復元）

1867年（慶応3）に創建されましたが、1975年（昭和50）の大風で倒壊破損し、現在の門が復元されました。



## 14 鳥取運動場碑

もと城代屋敷、厩（うまや）、米蔵の敷地は大正時代に運動場として利用されました。山際には当時の観客席や掲揚台の基礎が残っています。



## 15 宝隆院庭園（市指定名勝）

参勤交代緩和で1863年（文久3）に11代藩主夫人が帰国し、扇御殿と庭園が新たに造られました。その御殿跡に仁風閣が建ちました。



## 16 小鍛冶の石船

鎌倉時代の刀工因幡景長が焼き入れに使用したとされる石船です。もと二ノ丸走櫓の縁側にありました。

